

老いも若きも大歓迎、Face to Faceを大切に！

## おしゃべりサロン「相互塾」

『 在日インドネシアの人の日本観は？ 』

後援：調布市社会福祉協議会

寺子屋風井戸端会議

(110回)



日 時：平成21年3月29日(日) 午後2時～4時30分

場 所：調布市総合福祉センター2階 202会議室(グリーンホール南隣)

定 員：当日先着50名

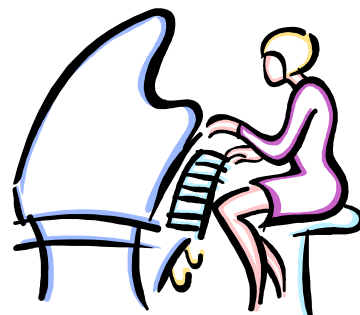
お話：『 戦時中来日した留学生の一人として 』

藤野平陸さん 元NHKアナウンサー

私はインドネシアの各地から集められた同僚たちと留学のため日本に参りました。山口県経済専門学校より上野の美術学校に転入した昭和20年終戦となり、多くの仲間は帰国しました。日本に残ることに決めた友人たちと戦後の食糧難の時代、共同生活をしながら大使館の世話も受け苦しい時期を過しました。友人の紹介で日本放送協会の国際放送インドネシア語放送をアナウンサーとして担当し、毎夕4時～6時に日本各地の様子や文化などの紹介、昼間は取材のため主に都内の名所や中小企業の工場を訪れ、その記事を書き電波に乗せる仕事を約40年続けました。退職後調布に来て略10年になりました。

音楽を楽しみましょう：

江藤裕子さんのピアノ演奏を聴き、  
皆さんの気持ちや和むように、  
歌も唄ってみませんか。



最後に、藤野さん、江藤さんを交えた、参加者の懇談交流の場：  
忌憚のないご意見などで、なにかが生まれる場にしましょう。

会場に「相互塾」関連の運営費(資料、チラシ、ポスター、会場、プレゼン機材など)のために『カンパ』の箱を置いています。ご協力お願いします。



主 催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 483-9993)

E-mail [mmasanob@sepia.ocn.ne.jp](mailto:mmasanob@sepia.ocn.ne.jp)

(ウラへ続く)